日本雪崩ネットワーク共催 「AvSAR 基礎コース」



AvSAR 基礎コースとは？

雪崩捜索救助に特化した、一日の基礎コースです。
☆雪崩ビーコンは購入したものの、
　一人なので十分な練習ができない…
☆基本スキルをしっかり学びたい！
そんな方にお勧めです。
雪崩ビーコンやプローブの基本的な使い方から、
効果的な掘り出しの方法、仲間による捜索手順など、
基本事項を包括的に学べます。
BSC（ベーシックセイフティキャンプ）の前に受講されると、効果的です。

○ 日程／集合・解散（予定）

2027 年 2 月 6 日（土）　※受付開始 8:40～
長野県山岳総合センター　集合　　※Google Map「長野県山岳総合センター」で表示されます。
（〒398-0002　長野県大町市大町8056－1　電話：0261－22－2773）
同日 17 時頃解散予定　　※山岳センター又は市内フィールド付近にて解散

○ 申込及び定員

申込：センターHP 掲載の申込フォーム、または右 QR コードからのお申込み　＞＞＞
定員：16 名　（締切：開始一週間前まで）　※定員に達し次第、募集を締め切ります。

○ 参加料

15,000 円（税込/保険料込み）　※料金に食事や交通機関の費用は含まれていません。
※当日現金にてお支払いください。

○ 持ち物

屋外（雪上）で活動しやすい服装や足回り、バックパック、行動食、筆記用具、
雪崩ビーコン、プローブ、ショベル　（滑走用具等は不要）、サングラス、防寒具

○ その他

① 当日、会場や実技を実施するフィールド（山岳エリアではありません）まで自家用車等で移動する必要があります。
② キャンセル料は講習日の 7 日前より発生します。以下を参照ください。
【7 日前～2 日前→30%】【前日～当日→50%】【連絡なし→100%】
③ 事前に AvSAR 協議会が発行している雪崩捜索救助マニュアル（PDF）を協議会HP（https://avsarjapan.org/resources/）からダウンロードし、お読みください。
同ページで公開されている「雪崩ビーコン練習ドリル」および「仲間による捜索・基礎スキル」は練習に最適ですので、ご活用ください。

○ 講習の目標

＊ 雪崩対策装備の重要性を理解すること
＊ 雪崩ビーコンの基本操作ができること
＊ 複数埋没と深い埋没の対応には十分な訓練が必要であることを理解すること
＊ プローブの適切な使用ができること
＊ 基礎的なラインプロービングが実施できること
＊ 戦略的かつ効果的な掘り出しができること
＊ 雪崩捜索救助の全体の流れを理解すること
＊ インシデントレベル 2 に対応できること
＊ 大規模な現場で要員として動けるようになること



○ スケジュール

8:40　受付開始@長野県山岳総合センター
9:00　講習開始
9:10　雪崩死亡事故の実態と雪崩対策装備（30分）
9:40　雪崩ビーコンの基礎（20分）
10:00　雪崩ビーコンによる捜索（90分・戸外）
11:30　プロービングと掘り出し（30分・戸外）
12:00　昼休憩
13:00　仲間による捜索（室内・20分）
13:20　仲間による捜索（戸外・150分）
15:50　事故事例（20分）
16:10　休憩
16:20　雪崩インシデントマネジメント（20分）
16:40　質疑応答・まとめ
17:00　終了（予定）



※スケジュールは天候等の事情により変更する場合があります。
※途中、各自での移動を含みます。



Japan AvSAR Council（日本雪崩捜索救助協議会）の紹介

雪崩の捜索救助は一刻を争います。「仲間が流された」「近くにいた別パーティが雪崩に遭った」といった状況が発生した場合、当該パーティを含め、現場近くにいる人たちが、被害者の生存救出のため、一致協力する必要があります。

現場に集まる異なった活動やバックグラウンドを持つ人が、よく統制され、機能的に捜索救助を行うには、その手法や用語等についての共通理解、そして現場指揮者が欠かせません。そこで山岳関連団体が集まり、標準化されたマニュアルとプログラムを作成し、雪崩の安全対策を進めています。
（HP より抜粋）

※長野県山岳総合センターは日本雪崩捜索救助協議会(Japan AvSAR Council)の構成メンバーです。